



旧庁舎・中野サンプラザ跡地再開発事業の延期による影響

工事費が増額とのことだが、具体的にどのくらいか。事業認可申請時の工事費より900億円を超える上昇と施行予定者から聞いている。いつ情報提供があったか。施行予定者が8月末に特定業務代行者の清水建設から見積り額の上昇を聞き、区は



酷暑・気候変動対策

区内運動施設は暑さが理由のキャンセルは無料となる制度があるものの、あまり活用されていない。もう一歩踏み込んだ対策はないか。施設の掲示等を工夫する。多目的運動場について、早朝の施設開放を検討しては。夏季の早朝利用の需要が高まる場合は、近隣区民の理解が得られるかどうかも含め検討する。

地域バランスを考慮しつつ公園へミストを設置しては。平和の森公園に試験的に設置し、今後整備予定の上高田五丁目公園にも設置予定である。それらの効果を検証し、他の公園への設置を検討する。全天候型のドッグランを整備できないか。要望があれば研究する。契約する事業者のグリー

区債の返還やまちづくり中野21への借入金返済等に充て、残りの約250億円分を権利床とする計画がある。今年度の事業執行が出来ないことで、区の財政計画を見直す必要は。建物解体が進まない状況であり、施行予定者に今後の対応の検討を求めている。また、本件の影響を検討し、健全な財政運営に努めていく。



発災初期の母子避難所開設

現在の地域防災計画には、発災時から機能する母子避難所の構想がない。安心して母子が過ごせるよう、発災時から母子避難所を設置しては。関係団体の意見を聞き、確保に向けて検討する。助産師会等の協力を得て、区立保育園に母子避難所を設置してはどうか。一部区立保育園を、乳幼児対象の二次避難所に指定している。今後、母子避難所としての活用を検討する。

学校の動物飼育 教育効果の面からも、学



敬老事業の充実・拡充

88歳に敬老カード、100歳の方に区内共通商品券1万円と祝状が贈られる。対象年齢拡大と祝品を充実しては。他区の動向を見定めた。生活保護世帯への夏季支援 エアコン購入費や設置費住宅への転宅費、夏季光熱水



区職員の障がい者活躍推進

障がい者採用を進めては。率先して推進していく。障がいのある職員に管理職を目指すことを奨励しては。人材育成や環境を整える。働くことに関する支援 中野くらしサポートの高齢者の就労支援を周知しては。検討していきたい。



いじめ問題への対応

区内中学校で発生したいじめ事件に対し、いじめ問題対策委員会が有効に機能していたとは思えない。スピード感を持って対応すべきでは。条例を改正し、新たに調査部会を設けた。より迅速に被害児童・生徒や保護者に寄り添った対応を行っていく。工夫や検討を行っていく。



育児支援・教育施策

就労家庭より支援が少ないう在宅育児への現金給付は。研究していく。土舗装と人工芝の校庭のインシヤルコストを何う。2500㎡の校庭の場合、土は約1700万円、人工芝は約8900万円である。人工芝の校庭は発災時と



新北口駅前エリア再開発事業

今年度予定されていた転出補償金が入ってこず、事業見通しが立っていないことが明らかとなった。施行事業者と協議の上、早急に検討状況と今後の方針を示すべきでは。工事費高騰等により年度内の事業執行ができない状況である。区として施行事業者



歯科健診

80歳で20本以上の歯を保つことは重要だ。満80歳の歯科健診について、区の見解は。かかりつけ医で定期的な受診が必要である。健診対象の拡大については研究したい。世界で予防歯科の意識が高まる中、日本では多くの方が、症状が現れてから歯科医



令和5年度決算

新宿区等に比べ区民一人当たりの歳出額が大きい。反緊縮・財政出動が狙いなのか。行政需要に的確に応じた。区は、反緊縮・財政出動を標榜しないのか。反緊縮・財政出動を行っていない。各補助金には、物価の上